B8582100

FBC-007DX取付け取扱説明書

必ずお読み下さい。

品質表示

本体：ポリプロピレン、座部 / クッション部：P.V.C

ステー / ネジ類：金属

FBC-007DX　取付取扱説明書

取扱い注意事項　この説明書は、ご使用の前に必ずお読み下さい。読まれた後は大切に保管して下さい。

⚠ 警告：安全の為、前車輪に必ず前車輪ガード（巻込み防止ネット）を装着して下さい。

●適用年齢:2歳～3歳位のお子様（身長:85cm～100cm位·体重:15kg未満）●適合自転車:22～27インチの婦人車、軽快車（※両立スタンド·前車輪ガード装着車に限る。ハンドルストッパーを備えた自転車に取付けることが望ましい。）※但し、ダイヤモンド形フレームやハンドルの形状によっては取付けが出来ない場合があります。※ご使用になられるお子様の年齢及び体格を確認し、指定範囲以外のご使用はしないで下さい。

⚠ 注意：次のようなハンドルまわりの自転車には取り付け出来ません。

●ハンドルポストの長さが80mm以下の自転車。
●ハンドルポストの直径22mm以外の自転車。
●ヘッドチューブ上部とバスケットステー上部の高さの差が、80mm～175mm以外の自転車。
●オールランダータイプ、カモメタイプのハンドルや、スポーツ車用のハンドル、又は特殊形状のハンドルを装着している自転車。

⚠ 警告

●これは自転車用の前子供のせです。他の目的に使用しないで下さい。●取付け作業は販売店又は専門業者で行って下さい。●自転車に子供のせを取り付け、お子様を同乗させることにより、自転車のハンドル操作や走行安定性を損ない、ブレーキをかけた時には制動距離が長くなります。●一本スタンドの自転車には取付けしないで下さい。必ず、ロック付の両立スタンドをお使い下さい。●お子様の足部安全の為、必ず前車輪ガードと併用して下さい。前車輪に前車輪ガードの付いていない自転車には必ず前車輪ガードを取付けて下さい。●自転車のハンドルを上下する必要がある時は、必ず販売店に相談して下さい。●自転車に取付ける子供のせは1つに限ります。●使用中、お子様の手足が届く範囲に自転車錠がある場合は、錠が作動する場合がありますので、その位置には充分注意して下さい。●使用する時は子供のせの取付けが確実であることを確認し、破損、変形等したまま使用しないで下さい。●お子様を子供のせに乗せたとき、ヘッドレストが頭部の中心よりも高くなるように調整して下さい。●お子様には適正なヘルメットを着用させて下さい。ヘルメットを着用させないで子供のせにお子様を乗せると事故のときに致命的な障害を受ける確率が高くなります。又、運転なさる方も出来るだけヘルメットを着用して下さい。●ハンドルポストの限界標識線がフレームの中にかくれる状態で使用して下さい。●自転車に同乗させるお子様は１人に限り、使用できるお子様の年齢、体重及び身長の範囲でご使用下さい。●ハンドルポストの取付け位置に他のアクセサリーがある場合は取り外して下さい。●ペダルを漕いだ時、運転手の足が子供のせに触れないように、又タイヤに巻き込まれないように注意して下さい。●落下防止ベルトは必ずハンドルに掛けて下さい。

⚠ 注意

●お子様を乗せたまま絶対に自転車から離れないで下さい。（目を放したすきに、転倒等で怪我をなさると大変です。充分ご注意下さい。）●お子様を乗せおろしする時は必ず平坦な場所でスタンドをロックして行って下さい。●お子様を子供のせに乗せる時は荷物等を積んだ後に乗せ、おろす時は荷物等をおろす前にお子様をおろして下さい。●お子様には必ず靴を履かせて下さい。●お子様を乗せる時には、お子様が正しい姿勢であることを確認し、特に足部が車輪等に巻き込まれないようその位置に留意して下さい。●シートベルトが車輪に巻き込まれないように注意して下さい。●お子様を乗せる時は必ずシートベルト（肩ベルト・腰ベルト）を使用して下さい。●子供のせを雨ざらしにしないようにお願いします。●お子様には適正なヘルメットを着用させて下さい。●お子様の首にシートベルトがかからないよう留意して下さい。●乗車及び走行中はお子様がニギリをしっかり握るように留意して下さい。●お子様が眠らないように注意して下さい。●走行中は急ブレーキ、急ハンドルは避けましょう。●悪路走行やアクロバット走行を行わないで下さい。●火気高温に近づけないで下さい。●ヨゴレは水を含ませた雑巾等で拭取って下さい。シンナー・ベンジン等は付着させないで下さい。●炎天下での駐輪時には、子供のせ本体、バックル、クッションなどが熱くなり、火傷するおそれがあります。子供を着座させる際には、各部に触れてみて、火傷をしないことを確認した上で使用しましょう。●シートベルトの寿命は約２年です。必ず定期的に適正なシートベルトと交換して下さい。（有料）●使用にあたっては交通法規を守られますようお願いします。

部品構成

本体…1台	専用バスケット…1台	ヘッドレスト…1台

本体取付け部品セット…A

本体カバー…1台	スペーサー（大）…1台	※ スペーサー（小）…1台 ※本体カバーに装着されています。	M6ツバ付ナイロンナット…4個	ネジ保護キャップ…4個	M6ボルト（長）…4個

バスケット取付け部品セット…B

裏板…1個	底板…1個	背板…1個	バスケットホルダー…1個	バスケットホルダーベース…1個
M5ボルト（短）…2個	M5スプリングワッシャ…4個	M5x14 ワッシャ…4個	ツバ付袋ナット…2個	⊕ネジ…2個

ヘッドレスト取付け部品セット…C

ヘッドレスト固定ノブ…1個	ヘッドレスト固定プレート…1個	ヘッドレスト固定ネジ…1個
M5スプリングワッシャ…1個	M5x12 ワッシャ…1個	

本体・バスケット連結部品セット…D

樹脂ワッシャ（内）…2個	樹脂ワッシャ（外）…2個	M5スプリングワッシャ…2個	M5x12 ワッシャ…2個	六角穴ボルト（短）…2個	ツバ付袋ナット…2個

付属工具

六角レンチ…1個	取付作業用補助クリップ…1個

※ナイロンナットは使用中の緩みが無いよう内側にナイロン樹脂が塗付されています。ネジを締付ける際には少し抵抗がありますが、回らなくなるまでキチンと閉めて下さい。

取付け方　※よくお読みの上、理解してから作業を行って下さい。

既存のバスケットやハンドルポストについているアクセサリーは必ず全て外して下さい。

① 本体を自転車のハンドルポストにあてがい、FBC-007 本体の座面が水平になるように角度調整スペーサー（大か小のいずれか）を選択しハンドルポストに添えて確認し、あてがいます。

注意：自転車のスタンドを解除しお子様を乗せた状態で、本体座面が地面に対して平行になっていることを必ず確認して下さい。

② 残った角度調整スペーサーを装着した本体カバーで挟み、仮止めします。
注意：落下防止ベルトは上から出るようにして下さい。

③ 本体と本体カバーをM6ボルト（長）とM6ツバ付ナイロンナットでしっかり固定し、M6ボルト（長）の先端にネジ保護キャップを被せます。
注意：本体と本体カバーは必ず自転車のヘッドチューブ上部に当たるまでおろして下さい。

M6ツバ付ナイロンナットを締め付けるときに工具がランプかけに当たるときは、本体を左右いずれかに回して下さい。
※M6 ツバ付ナイロンナットを締め付けた後でも位置を調整することは可能です。

④ 落下防止ベルトをハンドルに掛けアジャスターで固定します。
注意：落下防止ベルトは緩みが無いように長さを調整し、必ず使用して下さい。

⑤ ランプかけにホルダーベースを取り付け、M ボルト（短）をとおし、バスケットホルダーで固定します。

ランプかけの向きが逆のときは、ホルダーベースとバスケットホルダーを上下逆向きに固定します。

⑥ バスケットのスライドカバーのロックを解除し、上までしっかり開けます。

⑦ 専用バスケットのスライドカバーを上げて取付けます。
※バスケット取付けの際はスライドカバーを上げて下さい。
作業が終わったらスライド蓋を閉めて下さい。

⑧ 本体とカゴの左右を固定します。

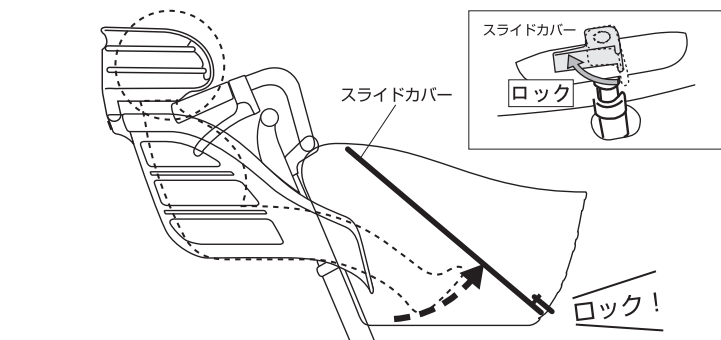
※本体とバスケットの連結は各部品が下記の並びになるようにして下さい。

※本体とバスケット両側の連結穴は取付け状態にあわせて両側の重なる穴のいずれかを使用して下さい。

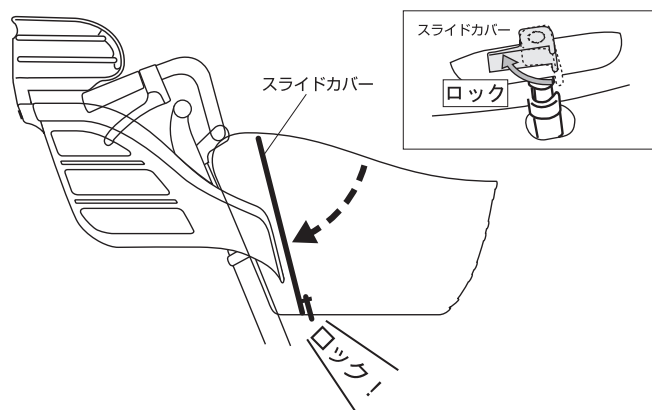
⑨ ヘッドレスト差込部に差し込んである保護用発泡スチロールをはずし、ヘッドレストを本体に差込み、任意の位置で調整穴に固定ネジをとおし、固定ノブでしっかり固定します。

使い方　※よくお読みの上、理解してから作業を行って下さい。

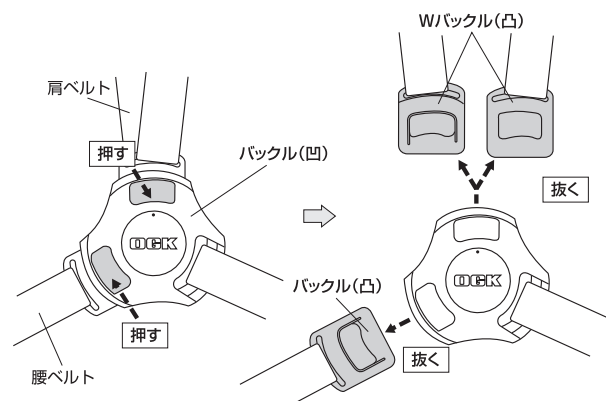
お子様を乗せるとき

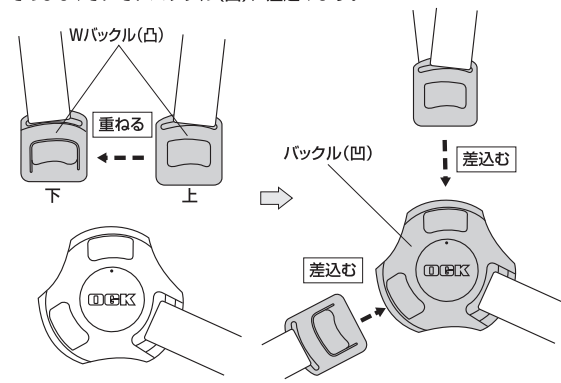
バスケットのスライドカバーを斜めにしてロックし、お子様の足を入れるスペースを確保してから、着座させて下さい。

⚠ スライド蓋の耐荷重は5kgですが、運転操作に支障が感じられる場合は直ちに運転をやめて下さい。
気温の高いとき(夏場等)は各部が熱くなることがあります。お子様を乗せるときはお気をつけ下さい。

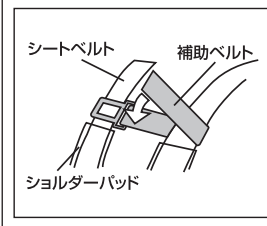
バスケットとして使うとき

バスケットのスライドカバーをたたみ、背面にロックしてご使用下さい。

シートベルトの使い方　注意：シートベルトは、ねじれの無いようにして下さい。

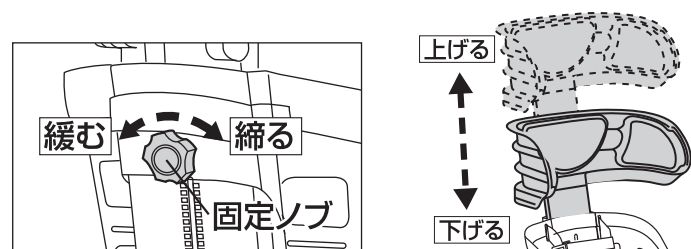
外す時

バックル(凹)に差込まれているバックル(凸)の赤い部分を押して外します。

止める時

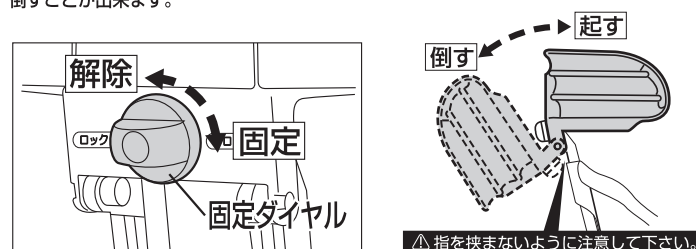
肩からのシートベルトのＷバックル(凸)は重ね、腰からのバックル(凸)はそのまま、それぞれバックル(凹)に差込みます。

⚠<補助ベルトについて>

- ●補助ベルトはお子様の背中のあたりで固定して下さい。
- ●シートベルトを装着してから使用して下さい。
- ●お子様の首に巻き付いたり体を圧迫しないように留意して下さい。

ヘッドレストの使い方

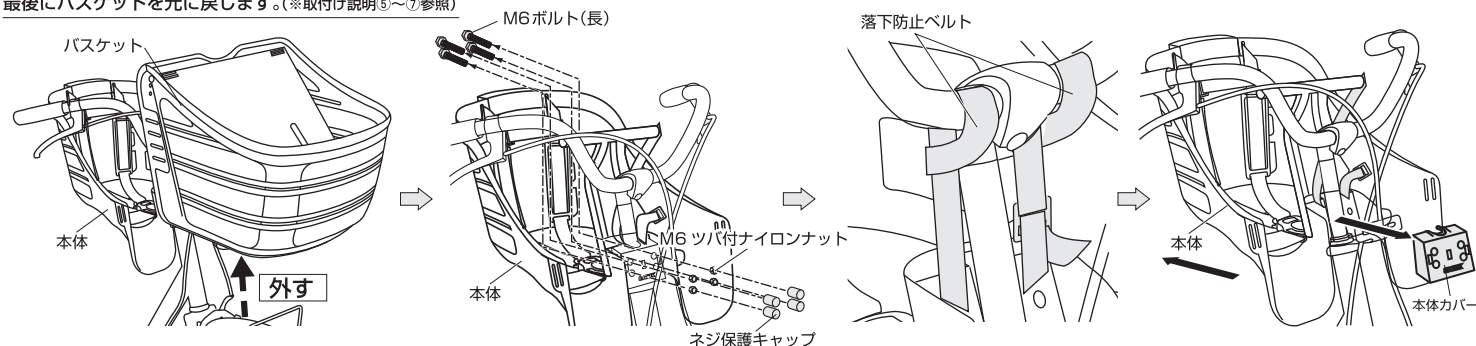
高さの調整

本体背面の固定ノブを緩めることで固定を解除しヘッドレストの高さを調整することが出来ます。

⚠ 注意：走行時はヘッドレストを必ず起し、固定してから走行して下さい。

倒し方

ヘッドレスト後部の固定ダイヤルを 90°回転させて緩めることで固定を解除しヘッドレストを倒すことが出来ます。

⚠ 注意：走行時はヘッドレストを必ず起し、固定してから走行して下さい。

本体の取外し方

はじめにバスケットを固定しているネジ類を外して一旦バスケットを外します。次に本体を固定しているネジ類と落下防止ベルト・本体カバーを外して、本体を外します。
最後にバスケットを元に戻します。(※取付け説明⑤〜⑦参照)

装着後は必ずしっかりと固定されているか上下左右にゆすって確認してから走行して下さい。

製造・販売　オージーケー技研株式会社
〒577-0066 東大阪市高井田本通6丁目2-32　TEL：06-6782-4353(代)
E-mail:info@ogk.co.jp　ホームページ:http://www.ogk.co.jp